

## 消防ヒヤリハットデータベース事例回答シート

【事故概要について】



1. 事故・ヒヤリハットの別	ヒヤリハット
2. 体験した事例の名称	地震により道路が波状に凸凹しており、そこを車両が通過した際に上下に激しく揺れ、積載していた器材が落下しそうになった。
3. 体験した事例の中心的要素	波状に凸凹した道路を通過し車両が縦に大きく揺れたことによる、車両積載品の落下危険があること。
4. 体験した事例の原因・理由	①側道から本線への合流部分を走行しており本線後方からくる車両を確認していたため、前方の道路状況の確認が遅れ、減速できずに通過してしまったこと。②車両の積載器材の固定方法が、横揺れには対応していたが縦揺れには対応していなかったため。

【体験した事例の直接的原因について】



1. 体験した事例の直接的な原因	情報入力に問題があった。 状況判断に問題があった。
------------------	------------------------------

【体験した事例について】



1. 発生日時	平成23年3月31日 午後4時頃
2. 発生した当時の天候	曇り
3. 発生した活動現場	屋外：側道から本線道路へ合流する部分
4. 体験した事例の種類	他人が、回答者を負傷させそうになった。
5. 事故の程度(ヒヤリハットの場合、仮に負傷したときの程度)	軽傷の怪我をしていた(させていた)だろう
6. どのようなことが起きたのか (起きそうになったのか)	交通事故
7. 事例体験時の活動	その他:、[][]
8. (7の活動中)どのような作業 中に発生したか	その他：東日本大震災の緊急消防援助隊で活動場所から野営地へ進行中に。
9. 同様の体験は、これまでにどの程度の頻度で体験していますか。	初めて体験した

## 10. ヒヤリハット体験当事者の属性（回答者は当事者A）



○当事者A	年齢[26]歳、勤続年数[8]年、現場経験年数[7] 年、階級[消防士] 同様の活動 [初めて]、任務 [隊員]
○当事者B	年齢[33]歳、勤続年数[11]年、現場経験年数[10] 年、階級[士長] 同様の活動 [過去に1,2回程]、任務 [機関員]
○当事者C	年齢[51]歳、勤続年数[33]年、現場経験年数[32] 年、階級[司令補] 同様の活動 [初めて]、任務 [車長]
○その他(当事者が4人以上の場合)	当事者D 36歳、勤続15年、現場経験14年、階級「士長」、同様の活動「初めて」、任務「隊員」

## 11. 事例発生の経過。



	誰が(何が)	なにをした	その他・備考など
経過1	B	車両の機関員として運転していた。	
経過2	A,C,D	車両に乗車していた。	
経過3	車両	波状に凸凹した道路を通過したところ、隊員が天井に頭を打ちそうな程、縦に大きく揺れた。	怪我なし
経過4	クレーンジャッキ用の敷板	収納枠から外れて、落下しかけていた。	車両のボディに収納枠が設置されていた。
経過5			
経過6			
経過7			
経過8			
経過9			
経過10			
経過11			
経過12			

## 【その事例発生時の状況について】



○事故の場合：事故が起きたのはどうしてだと思うか？

○ヒヤリハットの場合：ヒヤリハットで済んだのはどうしてだと思うか？

たまたま、事故にならなかった。

○心理・体調について

a. あせりを感じていた

・早く、現場到着や、活動をしなければならないという“あせり”を感じていた。	いいえ
・被害拡大が消防活動を上回っており“あせり”を感じていた。	いいえ
・周辺の野次馬などにより“あせり”を感じていた。	いいえ

b. 注意力が欠如していた

・1つの事象に集中し、他の事象への注意力を欠いた。	はい
・活動終息(鎮火等)や活動内容が些細だったため注意力を欠いた。	いいえ
・体調不良や疲れにより注意力を欠いた。	はい

c. 経験・知識が不足していた。

・活動内容が、自己の能力や技量を超えていた。	はい
・活動中に起こりうる危険について認知していなかった。	はい
・活動に対する経験が不足していた。	はい

d. 心身の不調があった。

・体調が悪かった。	いいえ
・悩み事があった。	いいえ

#### ○装備・資機材について

e. 資機材の故障・不具合があった。

・装備・資機材自体に問題があった。	はい
・装備・資機材の使用方法が誤っていた。	いいえ
・装備・資機材の対処能力を超えていた。	はい
・必要とする装備・資機材がなかった。	はい

#### ○活動環境について

f. 障害物や自然環境(雨・濃煙)によって視界がさえぎられた。

・障害物(建物等)のため周囲の状況が見えなかつた。	いいえ
・特異環境(煙、暗闇、降雨等)のため周囲の状況が見えなかつた。	いいえ

g. 行動しにくい環境だった。

・狭隘な場所であった。	いいえ
・暑かった(寒かった)。	いいえ
・野次馬が多かつた。	いいえ
・現場周辺の地理に不案内だった。	はい

h. 足場が悪かった。

・足元が躊躇したり滑りやすかつた。	いいえ
・足元の強度が不足していた。	いいえ

#### ○指揮・管理について

i. 適切な指示が得られなかつた(適切な指示を与えられなかつた)。

・活動指示が得られなかつた。(無線が通じない等。)	いいえ
・指示内容に誤り・偏りがあつた。	いいえ
・指示内容が実施困難であつた。(周辺環境に、隊員技量の把握に欠けた。)	いいえ

k. 関係者間の情報伝達・役割分担が不十分だった。

・隊員の連携が不十分だった。	はい
・隊員が不足していた。	いいえ

#### ○その他

l. その他の理由があつた。

--

【事故発生後の取り組みについて】



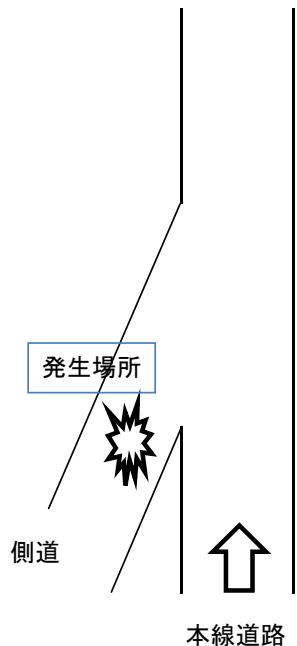
○注意力欠如、焦り等の対策について

○装備・資機材の対策について

○活動環境の対策について

○指揮・情報伝達の対策について

道路 平面図



道路 断面図

